

2025年11月11日

報道関係者 各位

野原グループ株式会社

建設プロセスの変革を目指す野原グループ 建設 RX コンソーシアム エキシビション 2025 に出展 (11/25~11/26) ~BuildApp の拡張性や、第一弾サービス BuildApp 内装 建材数量・手配サービスを紹介~

【会員企業向け】建設 RX コンソーシアム Exhibition2025



建設 RX コンソーシアム

つながるチカラが 未来を築く

2025

11.25 火 13:00~17:00 —— 11.26 水 10:00~17:00

BuildApp (ビルドアップ) で建設 DX に取り組む野原グループ株式会社(所在:東京都新宿区、代表取締役 社長:野原弘輔)は、建設 RX コンソーシアム(以下、RX コンソ)が 2025 年 11 月 25 日、26 日に品川インタ ーシティホールにて開催する「建設 RX コンソーシアム エキシビション 2025」に会員企業としてブース出展 し、BIM 設計-製造-施工支援プラットフォーム「BuildApp」の拡張性、第一弾サービス BuildApp 内装 建 **材数量・手配サービスを紹介**することをお知らせします。

野原グループの出展内容の見どころの一つは、BuildApp 内装 建材数量・手配サービスのデモを通じたサ ービスの紹介です。本サービスは現場人材の不足という構造的危機に対し、BIM の活用による現場生産性向 上の具体策として注目を集め、多数の現場の声を反映してサービスの完成度を高めてきました。ブースでは その機能と期待効果を、実例とともにご紹介します。

「建設 RX コンソーシアム エキシビション 2025」は、会員企業間の連携強化と分科会活動の活性化を図る ことを目的とした会員企業向けイベントです。ぜひ、弊社ブース内で BuildApp 内装のサービス内容を多く の会員企業関係者にご覧いただき、共に施工プロセスの変革を加速していければと考えています。

■建設 RX コンソーシアム エキシビション 2025 について

イベント名

主催者

開催期間

会場名

野原グループの出展 内容

出展予定の会員企業 注意事項 建設 RX コンソーシアム エキシビション 2025

建設 RX コンソーシアム

2025年11月25日(火)~26日(水)

品川インターシティホール

〒108-0075 東京都港区港南 2-15-4 品川インターシティ ホール棟

https://sic-hall.com/access/

BIM 設計-製造-施工支援プラットフォーム BuildApp (ビルドアップ) の拡張性、第一弾サービス BuildApp 内装 建材数量・手配サービスを紹介

74 社 ※出展する分科会·企業のリストはこちら(建設 RX コンソーシアム WEB)

- 1. 「建設 RX コンソーシアム エキシビション 2025」は、会員企業向けイベントです。
- 2. 報道機関関係者で見学や取材を希望される場合は、以下にご連絡をお願いします。

【野原グループの出展内容のご取材】

野原グループ株式会社

マーケティング部 ブランドコミュニケーション課(担当:森田・髙橋)

E-Mail: nhrpreso@nohara-inc.co.jp

【「建設 RX コンソーシアムエキシビション 2025」に関するお問合せ先】

建設 RX コンソーシアム事務局 E-Mail: rxconso01@rxconso.com

RXコンソ発表の公式パンフレットはこちら

WEB

※報道関係者様のご来場も歓迎いたします。事前に野原グループ株式会社 マーケティング部 ブランドコミュニケーション課(担当:森田・髙橋)へご連絡ください。

建設 RX コンソーシアムとは

建設 RX コンソーシアム(以下、RX コンソ)は、建設業界が抱える就労人口の減少、生産性・安全性の向上などの諸課題の解決に向け、施工ロボットや IoT アプリ等の開発と利用に係るロボティクストランスフォーメーション(ロボット変革)を推進すべく設立した民間団体です。 2025 年 10 月末時点での会員企業数は 312 社(正会員 30 社、協力会員 282 社)で、14 の分科会 †† が活発な活動を展開しています。

野原グループは、2023 年 2 月に RX コンソーシアムに入会していま τ^{iii} 。

BIM 設計-製造-施工支援プラットフォーム「BuildApp」について ※登録商標取得済み



建設プロセスに、革新と未来を。

「BuildApp (ビルドアップ)」は、設計事務所やゼネコンが作成した BIM 設計データをより詳細なデータに置き換え、各建設工程で必要なデータとして利活用し建設工程全体の生産性向上を実現するクラウドサービスです。設計積算から製造・流通・施工管理・維持管理までを BIM でつなぐ複数のサービスにより、各プレイヤーに合わせたサービスを提供します。そして、設計・施工の手間・手戻りをなくし、製造・流通を最適化して、コスト削減と廃棄物・CO2 削減に貢献します。

「BuildApp」は、建設サプライチェーンの抜本的な効率化と未来へ繋がる成長をサポートし、皆さまと一緒に建設業界をアップデートしていきます。









私たちが BuildApp で実現したいこと

- ・BIM 起点のデータで建設関係者を繋いで連携を生む
- ・工程の可視化や業務の自動化により業界内の無駄を解消する
- ·DXivによる生産性向上や廃材·CO2排出量の削減を目指す建設企業とともに、サプライチェーンを変革し、「建設DXで、社会を変えていく」

BuildApp の新サービス「BuildApp 内装 建材数量・手配サービス」が2月より商用提供開始

「BuildApp 内装 建材数量・手配サービス」は、建材発注数量の算出や施工情報の自動アウトプットができる内装仕上工事向けのサービスです。

BIM で内装仕上工事に必要な建材手配に関わる業務を効率化し、無駄を省いた効率的な材料手配を実現します。

2025 年 2 月 3 日より商用提供を開始し、「建築プロジェクトで BIM 化が遅れている内装仕上工事」を情報マネジメントの観点から変革する第一歩を踏み出しました。

くお問い合わせ先>

BuildApp WEB https://build-app.jp/
お問合せフォーム https://build-app.jp/contact/

野原グループ株式会社について

野原グループ株式会社を中心とする野原グループ各社は、「CHANGE THE GAME. クリエイティブに、面白く、建設業界をアップデートしていこう」のミッションのもと、変わる建設業界のフロントランナーとしてステークホルダーの皆さまとともに、サプライチェーンの変革と統合を推し進めます。



建設DXで、社会を変えていく

社会を支える建設産業の一員である私どもが、業界から排出される廃材量や CO2 の削減、生産性向上による働き方改革を実現し、サステナブルに成長していく未来の実現を目指します。

https://nohara-inc.co.jp

【本件に関する報道関係者からの問合せ先】

野原グループ株式会社

マーケティング部 ブランドコミュニケーション課(担当:森田・髙橋)

E-Mail: nhrpreso@nohara-inc.co. ip

i 建設 RX コンソーシアムの詳細は、公式サイトをご覧ください。https://rxconso-com.dw365-ssl.jp/index.html

ii 建設 RX コンソーシアムの分科会の詳細は、公式サイトをご覧ください。 https://rxconso-com. dw365-ssl. jp/custom. html

iii 野原グループ株式会社の建設 RX コンソーシアムへの入会については、弊社発表資料をご覧ください。 https://nohara-inc.co.jp/news/information/7223/

- iv DX (デジタルトランスフォーメーション) とは、経済産業省の定義によれば「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」を指し、単なるデジタル活用とは区別されています。
- * サプライチェーンとは、商品や製品が消費者の手元に届くまでの、調達、製造、在庫管理、配送、販売、消費といった一連の流れのことをいいます。